

Felica リーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

RC-S390 ~ PaSoRi (パソリ) ~

sony.co.jp/rw/

FelCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

© 2014 Sony Corporation Printed in Japan



セットアップ(はじめにご覧ください)

ご注意

- 使用するiOS機器のアプリケーションにより、操作方法が異なる場合があります。詳しくは各アプリケーションのヘルプ画面をご覧ください。
- 本製品の登録前に、iOS機器の「設定」>「Bluetooth」の画面を開き、「PaSoRi」が登録されているかどうかを確認してください。既に別の「PaSoRi」が登録されている場合は、「このデバイスの登録を解除」を選択して登録を解除してください。

本製品をiOS機器に登録する

はじめて使用するときには、iOS機器に対して、本製品をBluetooth機器として登録(ペアリング)する必要があります。一度ペアリングを行うと、次回から自動でBluetooth接続するため、再度パスキーを入力する必要はありません。

- iOS機器に専用アプリケーションをインストールする
App Storeで「パソリユーティリティ」を検索し、インストールします。
また、電子マネーをチャージするには、別途対応アプリをインストールしてください。
ダウンロードページ：
sony.co.jp/rws390/



2. iOS機器のBluetooth機能をOnにする

3. 本製品の電源が切れている状態で、通信状態ランプ(青)が連続で4回以上高速点滅するまで電源ボタンを5秒より長く押し続ける

4. iOS機器で「パソリユーティリティ」を起動する
起動と同時に、自動でiOS機器と本製品がBluetooth接続を試みます。

5. iOS機器に「Bluetoothペアリングの要求」画面が表示されたら、本製品の側面に表示されている6桁のパスキーを入力し、[ペアリング]をタップする
ペアリングの途中で通信状態ランプ(青)が高速点滅しなくなった場合は、再度3を実行します。



ペアリングが完了し、iOS機器と本製品を組み合わせて使用できるようになります。なお、本製品は、満充電状態から電源を入れたままの状態で約1か月使用できます。

ご注意

- パスキーは、本製品1点ごとに割り振られている固有の6桁の番号で、iOS機器が本製品の個体を識別するために使用されます。
本製品側のパスキーが、ペアリング時にiOS機器に正しく入力されていない場合は、Bluetooth接続ができませんのでご注意ください。
- パスキーは手帳や取扱説明書に書き写すなどして管理し、忘れないようにしてください。また、ほかの人に見られないように管理してください。

動作確認を行う

自己診断機能を使用して、本製品が正常に動作しているかを確認できます。
事前に本製品の電源が入っていることを確認してください。

- iOS機器で「パソリユーティリティ」を起動する
起動後に、自動でiOS機器と本製品が接続されます。
- 「自己診断機能」をタップする
ポップアップダイアログで診断結果が表示されます。
エラーが表示された場合には、パソリのウェブサイトをご覧ください。
sony.co.jp/pasori/
の「お問い合わせ・サポート」をご覧ください。

アプリを利用して「電子マネーの残高」を確認する

事前に本製品の電源が入っていることを確認してください。

- iOS機器で「パソリユーティリティ」を起動する
起動後に、自動でiOS機器と本製品が接続されます。
- 電子マネーカードを本製品にかざす
- 「パソリユーティリティ」のMENU画面で、該当する電子マネーをタップする
電子マネーの残高や利用履歴が表示されます。

ご注意

- 本製品の近傍に金属または電磁波を発生させるものがあると、干渉により電子マネーカードとの通信ができない場合があります。干渉しないように離してお使いください。
- 複数の電子マネーカードをかざした場合、本製品が正常に動作しません。
- 電子マネーカードの種類によっては、本製品が正常に動作しない場合があります。その場合は、自己診断機能で動作確認をしてください。
- 電子マネーカードをかざすタイミングは、それぞれのサービスにより異なりますので、その操作手順に従ってください。

本製品でできること

- 本製品は、Felica方式の非接触ICカードを読み書きできる、Bluetooth® low energy technology*対応のモバイル型リーダー/ライターです。
- iPhoneなどのiOS機器の専用アプリケーションと連携して動作し、電子マネーの残高照会やチャージなどができます。
- 付属のカードホルダーと市販のネックストラップを使うことにより、電子マネーカード付きの社員証などを挟んで、ネックストラップ式カードホルダーとして使えます。

* Bluetooth low energy technology対応機器と通信可能(本製品がすべてのBluetooth low energy technology機器と通信できることを保証するものではありません)。

電源ボタンについて

目的の動作によって、電源ボタンを押す長さやランプの表示が以下のように異なります。

目的の動作	電源ボタンの押しかた	ランプの表示	
		通信状態ランプ (青)	バッテリー残量 ランプ
ペアリングする	5秒より長く押しきる	高速連続点滅 (4回以上)	—
電源を入れる ¹⁾	2秒長押し	点滅3回	—
電源を切る	2秒長押し	1秒点灯	1秒オレンジ点灯
状態を確認する	短押し	電源On時 点滅	点滅 ²⁾
		電源Off時 —	点滅 ²⁾

1) ペアリング済みの機器と接続します。

2) バッテリー残量ランプの色は、残量によって異なります。詳しくは、後述の「ランプの表示」をご覧ください。

ご注意

ペアリング済みのパソコンの電源を入れる場合は、2秒長押ししてください。
ペアリング済みのiOS機器がある場合には、Bluetooth接続が開始されます。
ペアリング済みでない場合は、このあとに電源が自動的に切れます。このとき「電源を切る」のランプ表示が行われます。

同梱品

- Felicaリーダー本体
- USBケーブル
- カードホルダー
- 取扱説明書(本書)
- ファーストステップガイド

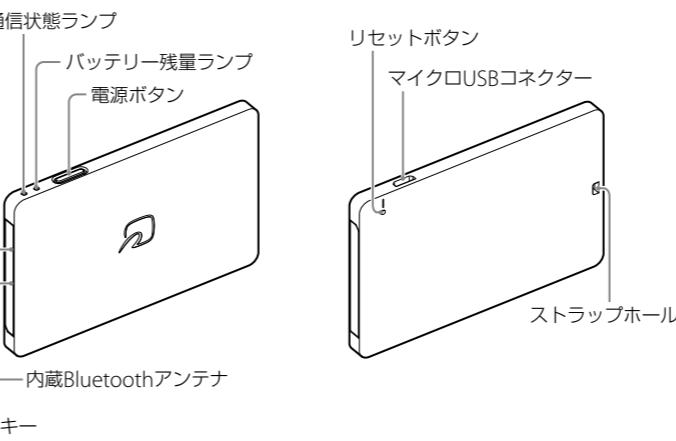
必要なシステム構成

Bluetooth low energy technology 4.0 対応ハードウェア
対応ハードウェアと対応OSの詳細は、パソリのウェブサイトをご覧ください。
sony.co.jp/rw/
全てのハードウェアとの接続を保証するものではありません。
SDKでの動作確認OSを御確認ください。

ご注意

- 推奨動作環境のすべての機器について動作を保証するものではありません。
- iOS機器上の対応アプリケーションの状態によっては正常に動作しないことがあります。

各部の名称と働き

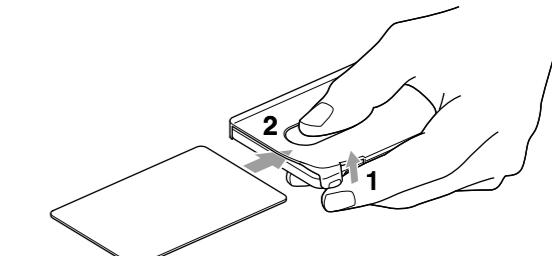


ご注意

- カードホルダーがしっかり固定されていることを確認してください。押し込みが不十分な場合、電子マネーカードが滑り落ちる恐れがあります。
- カードホルダーを使って本製品にカードを載せた状態では、本製品の影響によりほかのリーダー/ライターで電子マネーカードを読みめないことがあります。その場合は、本製品から電子マネーカードを取りはずしてリーダー/ライターにかざしてください。
- カードホルダーを本製品からはずすときには、カードホルダーが割れないよう、丁寧にはずしてください。
- カードホルダーと市販のネックストラップを同時に使用する場合は、あらかじめカードホルダーのストラップホールにストラップを取り付けてください。

カードホルダーにカードを取り付けるには

1. カードホルダーの突起部分を本製品側面から離すようにしながら上に押し上げる
本製品とカードホルダーの間にすきまができます。
2. 電子マネーカードをすきまから挿入する
カードを奥まで挿し込んだら、カードホルダーの突起部分をカチッと音がするまで押し込んで、本製品にはめてください。
カードホルダーが押し込みが不十分だと、カードがはずれ落ちる恐れがあります。



3. カードをはずすときは、手順1と同じくカードホルダーの突起部分を押し上げてから、カードをスライドさせる

充電のしかた

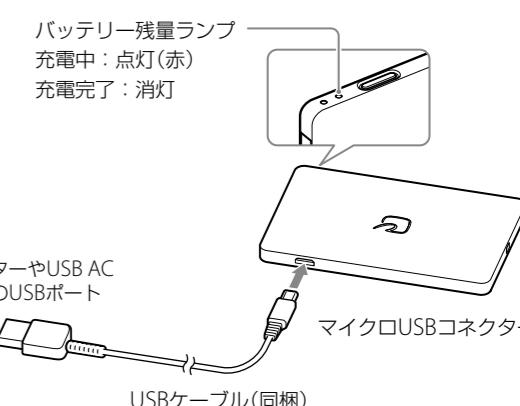
本製品は、充電式電池を内蔵しています。

充電してからお使いください。

充電は同梱のUSBケーブルを使って、コンピューターやUSB ACアダプター(別売)のUSBポートと本製品のマイクロUSBコネクターを接続して行います。

推奨USB ACアダプター：ソニー製AC-UD20(別売)

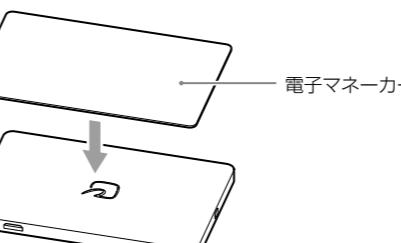
充電中は、本製品のバッテリー残量ランプが点灯します。充電が終了するとバッテリー残量ランプは消灯します。
充電時間の目安は、バッテリー残量がない状態から満充電まで約1.5時間です。
なお、本製品は、充電中も使用できます。



基本的な使いかた

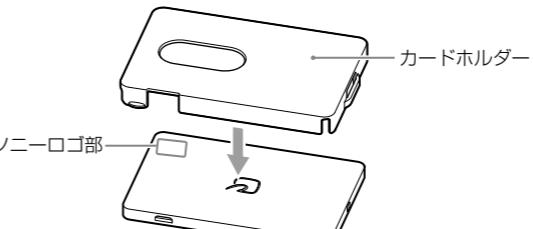
電子マネーカードのかざしかた

本製品と電子マネーカードの外形を合わせるようにして、本製品のFelicaマークのあるかざし面に、電子マネーカードをかざします。
電子マネーカードの位置がずれていると、電子マネーカードを読み取れない場合があります。



カードホルダーを使うときは

本製品の上からカードホルダーをかぶせてカチッと音がするまで押し込んでください。
本製品のソニーロゴが左上にある状態で、カードホルダーの長穴を左側にするのが正しい方向です。



ご注意

- 充電は、周囲温度が5°Cから35°Cの環境で行ってください。
- はじめて使用するときや、長期間使用しなかったあとは、満充電状態になるまで充電することをおすすめします。
- USBハブや電流容量の少ないUSBポートに接続すると、充電できない場合があります。
- すべてのコンピューターのUSBポート、USB方式のACアダプターでの充電動作を保証するものではありません。
- 上記の推奨USB ACアダプター以外での充電動作は保証しません。
- 本製品のマイクロUSBコネクターは充電専用です。

困ったときは

充電する

→ Bluetooth接続できないときや、電源ボタンを押しても反応がないときなどは、充電すると問題が解決することがあります。

自己診断機能を利用する

→ 使用するiOS機器で「パソリューティリティ」の自己診断機能を利用してください。

リセットする

→ クリップなどの細い棒をリセットボタンの穴に差し込み、リセットボタンを押してください。

本製品が再起動します。iOS機器上で本製品のBluetooth機器登録を一度削除し、再度ペアリングを行ってください。

パソコンのウェブサイトで調べる

→ インターネットに接続できる環境の場合、サポートウェブサイト上で最新情報を調べることができます。

sony.co.jp/rw/

上記を確認して問題が解決しないときは

→ お買い上げ店に相談してください。

お手入れについて

- 汚れたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはがれたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、インクがはがれたりすることがあります。

主な仕様

最大外形寸法	約87.6 mm × 約56 mm × 約5.5 mm (幅/奥行/高さ)
質量	約30 g (USBケーブルとカードホルダーを除く)
外部インターフェース	micro USB (充電専用)
ケーブル長	約50 cm
動作温度	5 °C ~ 35 °C
動作湿度	10% ~ 90% (結露のないこと)
保存温度	-20 °C ~ +60 °C
動作電圧	5 V DC (充電時、USBより供給)
消費電流	最大約500 mA

本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ランプの表示

バッテリー残量ランプ

バッテリー残量の表示

電源ボタンを短押ししたときに以下のように表示されます。

ランプの表示	意味
緑 3回点滅	バッテリー残量が充分にある
オレンジ 2回点滅	バッテリー残量が中程度ある
赤 1回点滅	バッテリー残量がほとんどない
赤 2回点滅	バッテリー残量がなく、充電しないと動作できない
なにも点滅しない	バッテリー残量がなく、充電しないと動作できない

ご注意

- 充電中は、バッテリー残量の表示ができません。
- バッテリーの残量は、iOS機器専用アプリケーションの「パソリューティリティ」からも確認ができます。

充電状態の表示

USBケーブルで充電中に以下のように表示されます。

(充電時にバッテリーが満充電だった場合は、赤ランプは点灯しません。)

ランプの表示	意味
赤 点灯	充電中
赤 点灯→消灯	充電完了

通信状態ランプ

Bluetooth通信の動作状態の表示

電源ボタンを短押ししたときに以下のように表示されます。

本製品の電源状態がわかります。

ランプの表示	意味
青 数回点滅	Bluetooth通信中(電源が入っている)
消灯	Bluetooth通信していない(電源が切れている)

電子マネーカードとの通信状態の表示

電子マネーカードをかざしたときに以下のように表示されます。

ランプの表示	意味
青 早く点滅	電子マネーカードの読み書き中
消灯	電子マネーカードと通信していない

電池の持続時間について

本製品は、満充電状態から、電源を入れたままの状態で約1か月使用できます。(チャージ1回約20秒、残高確認1回約1秒として、電子マネーカードとの通信を1日2回程度行った場合)

電池の持続時間は利用方法によって異なります。なお、待機状態や電源オフ状態でも、わずかに電池を消耗しているため、長期間使用しなかったあとは電池の持続時間が短くなります。

おすすめ

- 電子マネーカードとの通信時が、最も電池を消耗します。通信時間を短くするために、電子マネーカードをかざしてから通信を開始することをおすすめします。
- 長期間使用しないときでも、半年から1年ごとに充電してください。

Bluetooth®機能とは

Bluetooth無線技術は、スマートフォンやタブレットPCなどと本製品間で接続を行うための近距離無線技術です。

- Bluetooth無線技術では約10 mまでの距離で接続できますが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって接続有効範囲は変動します。
- 以下の場合は、Bluetooth接続に障害を起こす場合があります。このような場合、接続やカードの読み書きに失敗することがあります。故障ではありません。使用環境を変えてご使用ください。
 - 金属製のかばんの中を使う場合
 - リュックなど背中に背負うかばんや肩にかけるかばんに入れて使う場合
 - 無線LANが構築されている場所、電子レンジ・携帯電話・通信機能のある携帯ゲーム機器などを使用中の周辺、またはその他電磁波が発生している場所など
- Bluetooth機器と無線LAN (IEEE802.11b/g)は同一周波数帯(2.4 GHz)を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、接続速度の低下や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。
 - 本製品とiOS機器をBluetooth通信で接続するときは、無線LANを搭載した機器から10 m以上離れたところで行う。
 - 本製品とiOS機器をできるだけ近づける。
 - 無線LANを搭載した機器から10 m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェック

「困ったときは」をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店にご相談ください。

■ ソフトウェアに関するお問い合わせ先

パソコン用ウェブサイト

sony.co.jp/pasori/

お問い合わせはパソコンセンターへ	0570-085-222	受付時間： 10:00~17:00(年末年始除)
● ナビダイヤル ● URL: sony.co.jp/pasori/		

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、コネクターにほこりがたまっていないか、故障したまま使っていないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作の異常や本体の破損に気づいたら、お買い上げ店にご相談ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、破損したときは

- ① 本体の電源を切る。
② お買い上げ店に相談する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。

表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△ 警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

△ 注意

この表示の注意事項を守らないと、感電や他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

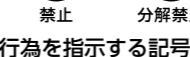
注意を促す記号



火災



感電



行為を禁止する記号



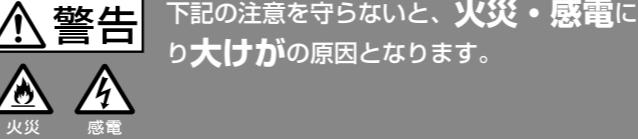
分解禁止



行為を指示する記号



指示



分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店にご相談ください。

高温下では使用しない

高温の場所で本機を使用すると、火災、発火、発煙の原因となることがあります。

周囲温度が35°Cを超える場所や、直射日光のあたる場所では使用しないでください。

本製品の非接触ICカードリーダー/ライター機能、Bluetooth機能は日本国内専用です

海外で使うと罰せられることがあります。



海外

本製品を医療機器の近くで使わない

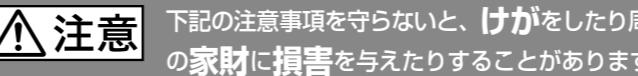
電波が心臓ペースメーカーや医療用機器に影響を与える恐れがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。

航空機の中では使用しない

機器の誤動作による事故の原因になることがあります。



航空機



下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

本体に強い衝撃を与えない、強い力で押さない

故障の原因となることがあります。



本体

次のような場所に